

## 📍 避難場所

本キャンパスでは、避難場所が以下の通り指定されています。

**一次避難場所:**建物ごとに指定されている避難場所で、各号館の前の広場等が指定されています。各号館の玄関付近に、一次避難場所の位置が記載されています。

**二次避難場所:**一次避難場所に留まることが危険な場合に避難する場所で、ラグビー場が指定されています。



- ・一次避難場所については、普段から場所を確認しておいてください。
- ・一次、二次避難場所へは、その場にいる教員、職員の指示に従って移動してください。

# 災害対応 ポケットマニュアル

駒場Iキャンパス 学生版



## 📍 パーソナルメモ

氏名 \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_

学年 (学部・修士・博士) \_\_\_\_\_ 年

※詳しくは、【東京大学環境安全本部HP】にて公開されている防災対策スライドをチェックしてください。



令和7年4月作成

## 📍 災害が発生したら(大学内)

- ・まずは自分自身で身の安全を確保してください。
- ・その場の教員および職員の指示に従って行動してください。(講義室や研究室、図書館、生協等)
- ・基本的な流れは以下のとおりです。

### 災害発生

- ↓
- ・揺れている間は動かない
  - ・身の安全を確保 (特に頭部)
  - ・ドアを開けて脱出口を確保 (揺れが収まったら…)
- ↓
- ・負傷者確認・障害者支援
  - ・火災発生時は初期消火 (危険な場合は避難優先)
- ↓
- ・建物内が危険なとき、一次避難場所へ避難。必要であれば、建物ごとに判断し、二次避難場所へ避難
  - ・安全と判断できるとき、建物内に待機

## 📍 災害が発生したら(大学外)

- ・まずは自分自身で身の安全を確保してください。
- ・落ち着いた段階で必ず大学へ安否状況の連絡を行い、駒場Iキャンパスからの指示に従ってください。

■安否確認メールを受信した場合  
震度5強以上の地震発生時には、全学の安否確認システムより安否確認メールが配信されます。メールを受信したら速やかに回答をしてください。メールのフィルタリング機能を利用している場合は、以下のメールを受信できるように設定の変更をお願いします。

- ① e-ansin.com からのメール
- ② URL 付メール

〈連絡先・連絡方法〉